

防犯機器等購入費補助を開始します

問 市民安全課市民安全係



近年、闇バイトに起因する強盗事件等が発生し、体感治安が悪化しています。犯罪を未然に防止し、安全・安心に生活できるよう、防犯機器等の購入・設置への補助を行います。

申請対象 申請日時時点で市内に住居登録があり、その住所に居住している世帯 **補助対象** 令和7年4月1日以降に購入・設置した防犯機器等

補助額 1世帯当たり補助対象経費の1/2、かつ上限2万円（千円未満切り捨て）

申請方法 7月15日～3月31日の午後3時までに市ホームページ（2次元コード）内の申請フォーム、郵送または窓口で

※詳細は、市ホームページ参照。申請前に必ずご確認ください。

住宅の防犯対策

地域の安全は、わが家の安全から！
市の購入補助をご活用ください

最大20,000円
補助対象経費の2分の1
(千円未満切り捨て)

個人住宅の侵入盗被害防止に有効な防犯機器の費用（購入・工事）に対し、補助を実施します。

補助対象品目

- 防犯カメラ
- カメラ付インターホン
- センサー付ライト
- 防犯砂利
- センサーアラーム
- 面格子
- 錠・補助錠
- サムターンカバー
- ロックカバー
- ダミーカメラ
- 防犯フィルム

※上記以外の防犯対策用品は補助対象外です。

青梅警察署からのお知らせ

電話会社を名乗る詐欺の電話が急増しています

問 青梅警察署防犯係 ☎22-0110
市市民安全課市民安全係

青梅警察署管内特殊詐欺被害発生状況

…令和7年（5月末現在） 12件・約2,000万円

電話の例

総務省などの公的機関や電話会社の職員を名乗る者から「まもなくお客様の電話が使えなくなります。手続きが必要ですので、ダイヤル〇番を押してください。」などと自動音声が出る▷ダイヤル〇番を押すと電話会社のオペレーターに繋がり、「料金が未納です。詐欺の疑いがあります。」などと言って警察を名乗る犯人に転送され、その後LINE等での連絡を指示される▷ビデオ通話上で警察手帳や逮捕状を提示され、個人情報や家族構成、口座情報などを聞かれたり、お金の振込を要求される。

注意 警察官や検察官などの公的機関の職員が、国際電話や非通知電話をかけたり、SNSのメッセージ機能やアプリの通話機能で連絡し、お金を要求することは絶対にありません。

対策 非通知番号、知らない番号、国際電話番号（+から始まる番号）には出ない。万が一電話に出ってしまった場合は、すぐに切り、家族や警察に相談しましょう。

明るい選挙ポスターコンクールの作品募集

テーマ 投票参加など選挙への関心を持つよう訴えるものや明るい選挙の実現を呼びかけるもの

応募資格 市内在住・在学の小学生～高校生

応募規格

作品の大きさ…画用紙の四つ切り（542mm×382mm）・八つ切り（382mm×271mm）またはそれに準ずる大きさ▷画材…自由（立体的な構造になるものは除く）

※Adobe Illustrator、自作黒板等を使用する場合は、要事前相談

応募方法

9月5日までに直接選挙管理委員会事務局（市役所6階）へ
※市内の小・中学校で応募の受付をしている場合あり

注意事項

応募作品の裏面右下に学校名、学年および氏名を記載した紙を貼付してください。

その他 著作権および著作権は主催者に帰属します。また、入賞作品は東京都明るい選挙ポスターコンクールへ推薦し、学校名、学年および作者氏名を公表します。



生産緑地地区の追加募集

問 都市計画課計画係



令和8年度に生産緑地地区への指定を希望する農地等を募集します。

指定要件 市街化区域内にある農地等で、次のすべての要件に該当すること

- ①公害や災害の防止、農林業と調和した都市環境の保全等良好な生活環境の確保に相当の効用があり、かつ、公共施設等の敷地の用に供する土地として適している農地等である。
- ②面積が300㎡以上の規模の区域である。（隣接する他人の農地等との合計でも可）
- ③現に農林業の用に供され、また相当期間にわたって農業経営等の継続が期待できる。
- ④農地等利害関係人が同意している。
- ⑤非常災害時の避難場所等として使用するための協力が得られる。

指定による制限および固定資産税等

指定された農地等は、適正な管理が義務づけられ、農林業以外に利用できません。9年度から固定資産税等に関する土地評価が変更されます。

事前相談

指定を希望する方は、電話で予約のうえ、都市計画課（市役所5階）へお越しください。相談後、市で調査を行い、指定の可否を判断します。

受付期間 10月31日（金）まで 午前9時～午後5時

持ち物 案内図、農地等の地番・面積および土地所有者が確認できる書類、公図写し

市長コラム Vol.4



アメリカ・サイパン市

太平洋戦争で最大の激戦地サイパン。昨年11月、カマチョ・サイパン市長が、青梅市を訪問しました。お話をしている中、「青少年の未来につながる交流」を始めることが両市に願わしいと意気投合しました。

戦後80年の時を経て友好関係へ。国と国との関係の根本は一人一人が絆を結ぶことにあると思います。

次は、市職員がサイパン市を今月訪問します。どんな可能性があるのか、市民の皆さんもお考えください。青梅市の新時代へ！

青梅市長 大勢行利明